

2023年6月5日

## 大東建託グループパーパスを策定

「託すをつなぎ、未来をひらく。」

大東建託グループ(本社:東京都港区)は、2024年6月に創業50年を迎えます。この節目の年を機に、さらなる企業価値向上を実現するため、大東建託グループパーパス「託すをつなぎ、未来をひらく。」を策定しました。

 大東建託グループ

### ■ 創業50周年に向けさらなる企業価値向上を目指す

1974年の創業以来、当社グループは、時代の変化と社会の変化に柔軟に対応しながら、事業用建物から賃貸住宅への大転換、独自の一括借上方式への移行、そして「賃貸経営受託システム」※の開発・導入など、数々の挑戦を重ね、持続的成長を実現してきました。

2017年には、「生きることは、託すこと。」をブランドメッセージとして掲げ、単なる賃貸住宅づくりにとどまらず、エネルギー事業や地域活性化などの活動を通して社会に貢献する企業として進化することを目指しました。そしてこのブランドメッセージのもと、お客様からの想いを受け継ぎ、次世代に託せる「暮らし」を築いてきました。

現在、私たちはライフスタイルの多様化や気候変動による自然災害の頻発、世界情勢の激変といったさまざまな外部環境の変化に直面しています。これらが引き起こす社会課題を解決するために、当社グループは賃貸住宅事業を中心に、循環型社会や地方創生など様々な領域で事業を拡大していきます。そして私たちはお客様からの信頼と期待に応えながら、また次の50年へと未来を拓いていくために変革と挑戦を積み重ね成長していきます。

※ 建物賃貸事業の企画・立案から、賃貸建物の設計・施工、入居者様の斡旋、管理・運営に至るまで、オーナー様に代わり賃貸経営をサポートする当社独自のシステムです。

## ■ 大東建託グループパーパス・ステートメントについて

あらゆる人々が、安心できる「暮らし」を求めている。

だからこそ私たちは、お客様から託された大切な土地に  
安心安全で、快適な賃貸住宅を建設し、提供することに邁進してきた。  
これからも、お客様からのあらゆる想いを実現するために、  
グループの連携により「暮らし」そのものを支えられるよう、挑戦し続けていく。

しかし、「暮らし」とは、時代と共に急激に変化する。  
だからこそ、私たちは現状で満足はしない、してはいけない。  
常に挑戦者であるために。

賃貸住宅事業を中心に、  
循環型社会への取り組みに、災害に強い住まいに、地方創生に、  
他業種との共生と共創を通じて、領域を大幅に広げていく。

次世代へと自信を持って託せる「暮らし」のために、挑戦をやめることはない。

人々から託された想いを、積み重ねてきた経験を、  
社員一人ひとりが、託し託されることで、世界中の「困った」を「安心」に変える。  
そして、人と人、人と建物、人と街を、一貫したサービスの提供により  
優しく丁寧につなぎ合わせていく。

世界中の人々が心の底から安心できる、新しい「暮らし」の未来を届けるために。

---

託すをつなぎ、未来をひらく。



当社グループは今後、2030年に向けた大東建託グループのあるべき姿について、具体的な取り組みを策定していきます。

## ■ 大東建託グループ概要

大東建託グループは、2019年より開始した中期経営計画「新5カ年計画」において、「夢や将来を託せる企業、誇れる企業」を目標に掲げ、賃貸住宅専業から総合賃貸業を核とした「生活総合支援企業」を目指しています。社会の変化を成長の機会と捉え、特に注力すべき重要課題を「大東建託グループ7つのマテリアリティ」に定め、グループ全体でサステナビリティ経営を推進しています。

今後も大東建託グループは、豊かな暮らしを支える企業として、ステークホルダーのみなさまと共に、事業活動の発展と持続可能な社会の実現に向け、取り組んでいきます。



### <大東建託株式会社概要>

会社名	: 大東建託株式会社
所在地	: 東京都港区港南二丁目16番1号 品川イーストワンタワー
代表者	: 代表取締役社長執行役員 竹内啓
設立	: 1974年6月20日
資本金	: 29,060百万円
グループ会社	: 22社※
拠点数	: 639拠点※(主要グループ3社計)
従業員数	: 17,851名※(グループ連結)
事業内容	: 建物賃貸事業の企画・建築、不動産の仲介・管理、およびガス供給などの関連事業
Webサイト	: <a href="https://www.kentaku.co.jp/">https://www.kentaku.co.jp/</a>
決算情報	: 売上/1兆6,576億円、営業利益/1,000億円(2023年3月期)

※ 2023年3月31日時点